

舞台音響設備概要 (主ホール)

諸元表

音響操作室

1 音響調整卓

32モノ+4ステレオ入力、16MIX+1ステレオ+1モノバス、8マトリクス出力、デジタル信号処理
8DCA・8MUTEグループ、シーンメモリ 300、GEQ 最大8、マルチエフェクタ 最大4系統内蔵
デジタル音声にてアンプ架デジタルプロセッサに伝送する

2 録音再生機器

MD/CDプレーヤー × 2
ソリッドステートレコーダ × 1
カセットテープレコーダ × 1
各移動ケースに収納し持ち運び可能。

3 出力制御架

入出力パッチパネル × 1
開演ブザー × 1
システムリモート × 1
入出力パッチパネルにより音響調整卓へのパッチ操作を行う。

5 ワイヤレスマイクシステム

B型にて6chを装備
ハンド型マイク × 6
タイピン型マイク × 6

パワーアンプ室

1 パワーアンプ架

700w×2 アンプ × 7 350w×2 アンプ × 2 180w×4 アンプ × 4 250w×2 アンプ × 2
デジタルマルチプロセッサによりイコライザ、ディレイ、レベル等を設定記憶し催物に合わせた設定状況を
音響室システムリモートにて呼出が可能

メインスピーカ類

1 プロセニアムスピーカ × 1

プロセニアムアーチ内に設置した6台スピーカにより客席全体をカバーする

スピーカA 2Way構成 15インチLF 指向角40×30 許容入力500w × 2
スピーカB 2Way構成 15インチLF 指向角60×40 許容入力500w × 2
スピーカC 2Way構成 15インチLF 指向角90×40 許容入力500w × 1

2 サイドスピーカ × 2

舞台の両脇下手、上手に1階用に2台+サブウール、2階席用に1台をそれぞれに設置し客席全体をカバーする

スピーカA 1階席用 2Way構成 15インチLF 指向角60×40 許容入力500w × 1
スピーカA 2階席用 2Way構成 15インチLF 指向角60×40 許容入力500w × 1
スピーカB 1階席用 2Way構成 12インチLF 指向角120×40 許容入力500w × 2
サブウール 18インチLF 許容入力400w × 1

3 バルコニー補助スピーカ

下手、上手のフロントサイドタワー内に1階席用1台、2階席用1台を設置しバルコニー席をカバーエリアとする補助スピーカ

スピーカ 1階席用 2Way構成 6インチLF 指向角90×50 許容入力160w × 2
スピーカ 2階席用 2Way構成 6インチLF 指向角90×50 許容入力160w × 2

4 効果用シーリングスピーカ

客席天井内に4台2列に配置し演劇の効果音の再生を行う

スピーカ 2Way構成 8インチLF 指向角100×100 許容入力200w × 8

5 効果用ウォールスピーカ

下手、上手の1階席の壁に4台2階席の壁に1台を配置し同様演劇の効果音の再生、サラウンド音声の再生を行う

スピーカ 1階席用 2Way構成 6インチLF 指向角90×50 許容入力160w × 8
スピーカ 2階席用 2Way構成 6インチLF 指向角90×50 許容入力160w × 2

6 固定はね返りスピーカ

舞台下手、上手の第1ギャラリーに設置し演者への返し、演奏の拡声を行う

スピーカ 2Way構成 8インチLF 指向角90×50 許容入力200w × 2

7 楽屋系、スタッフ系、ホワイエ系スピーカ × 63

楽屋、楽屋廊下、舞台袖、管理事務室、ホワイエ、トイレに天井スピーカを設置し催物の進行が確認できる。

コンセント盤類

マイク回線、スピーカ回線、インターカム回線、音響電源、音響アース

設置場所

舞台下手袖、舞台上手袖、舞台下手奥、舞台上手奥、
 奈落下手、奈落上手、ギャラリー下手、ギャラリー上手
 調光操作室、多目的室、ホワイエ、創造活動室A、創造活動室B、交流スクエア

インターカム装置

2ch型とし、舞台下手袖にメインステーション、舞台監督卓、音響調整卓にリモートステーションを設置

接続コネクタ設置場所(ベルトバック、スピーカステーションにて通話が可能)

調光操作室、ギャラリー、シーリングスポット、フォロースポット、舞台袖、舞台奥、奈落、搬入口、出待、鳥屋、多目的室、
 ホワイエ、創造活動室A、創造活動室B、交流スクエア

ワイヤレスインターカム装置

2ch型とし、有線インターカムと接続し通話可能

ベルトステーションは10台とし、設定モード変更可能

- 1: 同同時通話 × 5
- 2: 同時通話 × 4、プッシュトーク × 1、受令専用 × 5
- 3: プッシュトーク × 5、受令専用 × 5

ホール運営ITV設備

各所カメラ映像は下記一覧表のとおり各所のTVモニターにて監視が可能

カメラ	モニター	運営管理 事務室	楽屋 事務室	舞台下・ 上手袖	下・上手 出待	大・中・小 楽屋	音響 操作室	照明 操作室	フォー スポット	ホワイエ	創造活動室 A/B
客席中央											
ホール内上手袖											
ホール内客席向											
搬入口											
ホワイエ											

難聴者支援装置

FM補聴システムとし、送信機は催物におおじ、カバーエリアを変更できるよう移動型とします

貸出用受信機はシルエットインダクタ、ヘッドホンを含め15台を用意

舞台音響設備概要 (アートスペース)

諸元表

音響操作室

1 音響調整卓

32モノ+4ステレオ入力、16MIX+1ステレオ+1モノバス、8マトリクス出力
 リコーラブルHA付アナログ入力 16ch、アナログ出力 OMNI16ch
 サンプリング周波数 44.1/48kHz切替式、100mmモータフェーダx17、シーンメモリ 300
 31バンドGEQ・マルチエフェクトプロセッサ内蔵

2 録音再生機器

MD/CDプレーヤー × 2
 ソリッドステートレコーダ × 1
 各移動ケースに収納し持ち運び可能。

3 出力制御架

入出力パッチパネル × 1
 開演ブザー × 1
 システムリモート × 1
 入出力パッチパネルにより音響調整卓へのパッチ操作を行う。

4 ワイヤレスマイクシステム

B型にて4chを装備
 ハンド型マイク × 4
 タイピン型マイク × 4

パワーアンプ室

1 パワーアンプ架

700w x 2 アンプ × 2 180w x 4 アンプ × 2 250w x 2 アンプ × 2

デジタルマルチプロセッサによりイコライザ、ディレイ、レベル等を設定記憶し催物に合わせた設定状況を音響室システムリモートにて呼出が可能

メインスピーカ類

1 メインスピーカ

× 1
 第4ブリッジにバトン吊下型とし前舞台設営時客席全体をカバーする
 スピーカ 2Way構成 12インチLF 指向角120×40 許容入力500w × 1

2 サイドスピーカ

× 2
 技術ギャラリーバトン下手、上手にバトン吊下型とし前舞台設営時客席全体をカバーする
 スピーカ 2Way構成 12インチLF 指向角90×50 許容入力600w × 2

3 効果用シーリングスピーカ

客席天井内に3台2列に配置し演劇の効果音の再生を行う
 スピーカ 2Way構成 8インチLF 指向角100×100 許容入力200w × 6

4 効果用ウォールスピーカ

下手、上手の技術ギャラリに4台後壁に2台固定ギャラリに4台を配置し演劇の効果音の再生、サラウンドの再生を行う
 スピーカ 2Way構成 6インチLF 指向角90×50 許容入力160w × 10

5 固定はね返りスピーカ

技術ギャラリーバトン下手、上手にバトン吊下型とし演者への返し、演奏の拡声を行う
 スピーカ 2Way構成 8インチLF 指向角90×50 許容入力200w × 2

6 楽屋系、スタッフ系、ホワイエ系スピーカ × 22

楽屋、楽屋廊下、舞台袖、管理事務室、ホワイエ、トイレに天井スピーカを設置し催物の進行が確認できる。

コンセント盤類

マイク回線、スピーカ回線、インターカム回線、音響電源、音響アース

設置場所

奈落下手、奈落上手、技術ギャラリー下手、技術ギャラリー上手

固定ギャラリー下手、固定ギャラリー上手、ホワイエ、創造活動室A、創造活動室B、交流スクエア

インターカム装置

2ch型とし、舞台下手袖にメインステーション、舞台監督卓、音響調整卓にリモートステーションを設置

接続コネクタ設置場所(ハルトバック、スピーカーステーションにて通話が可能)

出力制御架、調光スペース、技術ギャラリー、固定ギャラリー、フォロースポット、奈落、搬入口、ホワイエ、創造活動室A、創造活動室B、交流スクエア

ホール運営!TV設備

各所カメラ映像は下記一覧表のとおり各所のTVモニターにて監視が可能

カメラ	モニター	運営管理 事務室	楽屋 事務室	音響 操作室	照明 操作室	楽屋	創造活動 室A/B	ホワイエ
客席中央								
ホール内上手袖								
ホール内客席向								
搬入口								
ホワイエ								

難聴者支援装置

FM補聴システムとし、送信機は催物におおじ、カバーエリアを変更できるよう移動型とします
貸出用受信機はシルエットインダクタ、ヘッドホンを含め15台を用意